



至誠

農林マナーアップ宣言

・挨拶マナーアップ ・身だしなみマナーアップ ・学ぶ姿勢マナーアップ

学校HP <http://cms.saga-ed.jp/hp/imarinourinkoukou/home/homeMain.do>

電話番号 0955-23-4138 FAX 0955-20-1002

九州の農林・水産高校生、福岡に集結！

九州各県58校の農業・水産高校の学校生産物を販売する「九州農業・水産高校収穫祭2019」が、10月13日(日)に福岡市天神にて行われました。佐賀県を代表し、本校から2名の生徒が参加し、県内農業系高校の生産物や本校の「黒米クッキー」や「パウンドケーキ」の販売を行いました。どの県のブースも販売は好調で、商品やパッケージに地域の特徴や様々な工夫が見られ、とても良い発見になりました。

また、他県の高校生との交流もでき、貴重な体験になったと思います。2名の生徒の感想を紹介します。



食品化学科2年 松尾 安純(伊万里中卒)

いろいろしゃべりませ！！

生産物即売会では大勢のお客様にご来店頂きました。県内の他校の商品の販売も任されましたが、お客様にその商品の特徴を上手く説明することができない時があり、私自身の準備不足を感じました。販売会後の交流会では、他県の高校生と一緒に食事や意見交換を通して、親睦を深めることができました。

普段、できない体験ができ、とても有意義で九州の農業・水産高校が一つになった気さえました。今回学んだことを今後も活かしていきたいと思います。



お買い上げいただき、
ありがとうございました！



食品化学科2年 山口 真奈(伊万里中卒)

私は佐賀県内の農業系高校の生産物を持ち寄り、販売会に参加しました。販売を通じて、お客様とのコミュニケーションのとり方や商品を売ることの大変さを学びました。開店直後は大勢のお客様で賑わい、なかには佐賀県の商品だけを買いに来られた方もいらっしゃいました。そして、徐々に商品が売れていき、約1時間半後にはすべての商品を完売することができました。それと同時に「お客様に喜んで頂いた」との達成感も込み上げてきました。普段できない体験でとても勉強になりました。また参加してみたいと思います。

農業高校の甲子園！

全国の舞台で学習成果を発揮！優秀賞に輝く！

農業クラブ全国大会 南東北大会が10月22～24日の3日間、山形・宮城県を中心に開催されました。この大会は1年に1度、全国の農業高校生が一堂に会し、日頃の学習の成果を発表・競い合い、意見交換を行う場として、今年で70回目の開催になります。佐賀県や九州地区予選を勝ち抜いた本校の選手達は、放課後や休日も返上して、発表練習や勉強に励み、努力を重ねてきました。そして、それまでの努力の成果をいかに発揮しました。結果は、農業鑑定競技に出場した食品化学科3年梅田 未優さんが見事、成績上位者に与えられる優秀賞に輝きました。

農業鑑定競技「食品」部門
食品化学科3年 梅田 未優(伊万里中卒)

農業鑑定競技

優秀賞おめでとうございます！！



農業鑑定競技 全国大会 出場者
左：岸川 雄大 右：梅田未優

花の祭典！フラワーアレンジメント

全国産業教育フェアに出場！

10月26日(土)に新潟県を会場に全国産業教育フェアが開催されました。生物生産科で草花を専攻している前田華音さんは、7月25日(木)に佐賀市の花市場で開催された佐賀県大会で最優秀賞に輝き、この大会への出場キップを手中に収めました。その後、休日や放課後の練習を通じて技術を磨き、大会に臨みました。フラワーアレンジメントは限られた材料を用いて、時間内にテーマに沿った作品を創りあげるものです。前田さんは花材を立体的に配置する技術に定評があり、その独創性ある作品は全国の舞台でも高い評価を受けました。惜しくも入賞は逃したものの、大会を終え、日頃の学習の成果が発揮でき、今後も技術を高めたいと意欲的な表情でした。



綺麗に生けることができました！！

全国産業教育フェア フラワーアレンジメントコンテスト
生物生産科3年 前田 華音(山代中卒)

生物科学科1年生 命の尊さを学ぶ

生物科学科1年の「農業と環境」の授業では、ヒヨコの段階からニワトリを飼育し、最後は食するまでの実習に取り組みました。それぞれの生徒に産まれたばかりのヒヨコが託され、その可愛らしさに目尻が下がったの観察からこの実習が始まりました。その後、ニワトリが成長するにつれて少しずつ生徒の中に「育てる」との意識が高まり、先生からの指示がなくても、鶏舎に足を運ぶ生徒も多くなっていきました。そして、出荷時期となり、加工場へ出荷されるニワトリを悲しそうに見送る生徒が印象的でした。加工場から戻ってきた鶏肉は生徒の手で丁寧にさばかれ、最後はニワトリに感謝の思いを込めて美味しくいただきました。

この授業を通して、命の大切さはもちろん、「私たちが命をいただいて生きていること」に気づき、食するもの全てに感謝の気持ちを持ってくれることを期待しています。

生まれたてです！



立派に育ちました



感謝の気持ちを持って



いただきます！



令和初！新生徒会長・農業クラブ会長決定

10月2日（水）に生徒会長並びに農業クラブ会長選挙を行いました。選挙に先立ち、立候補者は約1週間、本校玄関前で登校してくる生徒に自身の公約等を訴えました。

選挙当日は、立候補者が緊張した様子で演説を行い、聞く側も真剣な表情で演説に耳を傾けていました。また、伊万里市役所より投票箱と記載台を借用するなど、18歳選挙権を意識した選挙となりました。今回選出された新しい生徒会長・農業クラブ会長を中心に、より良い学校生活づくりにつながる行事や活動を期待しています。



清き一票をお願いします！



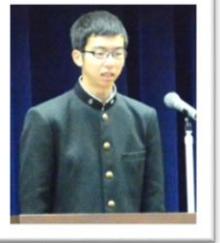
投票！！



☆旧生徒会長・旧農業クラブ会長より一年間を通しての感想を紹介します

食品化学科3年 金ヶ江 裕賢(西有田中卒)

旧：農業クラブ会長



私が農業クラブ会長になろうと思った理由は、1年時に農業クラブ活動として取り組んだ「まちなかカフェ」がきっかけです。多くのお客様に喜んで頂きましたが、農業クラブの存在が知られておらず、「地域に農業クラブを発信する！」という強い思いが私を農業クラブ会長へと突き動かしました。会長になった1年間は多くのことを学び、充実した時間を過ごしました。新会長には、地域から理解され、期待されるような農業クラブを作ってくれると信じています。

多くの方の支えや協力により、なんとか農業クラブ会長の任務を全うすることができました。本当にありがとうございました。

1年間お疲れ様でした！！

森林工学科3年 緒方 敦也(武雄北中卒)

旧：生徒会長



ちょうど1年前、「私が生徒会長に立候補した理由は…」で始まった選挙の演説を思い出します。人前で話すのはあの日が最初で、今でも鮮明に覚えています。いざ生徒会長になると、「本当に自分が生徒会長でいいのか？」などの不安が毎日頭をよぎりました。一番大変だったことは、「講演会の謝辞」でした。講演内容を理解して、自分の言葉で失礼のないよう丁寧に謝辞を話すのが、とても大変でした。しかし、そのおかげで場に合った言葉遣いや度胸が、少しは身についたような気がします。私が、ここまで生徒会長を務められたのは生徒、先生方、保護者、地域の皆様のおかげです。本当に感謝しています。今までありがとうございました。

☆新生徒会長・新農業クラブ会長より意気込みを紹介します

食品化学科2年 松尾 安純(伊万里中卒)

新：農業クラブ会長



私はこれまで人前で話すことが苦手でした。しかし、プロジェクト活動や農業クラブの役員として活動するうちに、多くの方々と交流する機会が増え、この体験からもっと多くの方々と関わり、自分を成長させたいと思い、農業クラブ会長に立候補しました。

これから農業クラブをより多くの方々に知ってもらうために、地域のイベント等に積極的に参加し、地域に密着した交流を深めていきたいと考えています。そして、より良い農業クラブをつくれるように頑張ります。1年間宜しくお願いします。

1年間宜しくお願いします！！

食品化学科2年 山口 武留(啓成中卒)

新：生徒会長



私が生徒会長に立候補した理由は、この学校を笑顔で挨拶ができる学校にしたいと考えたからです。挨拶には心がこもってないといけません。心がこもると自然と笑顔で挨拶ができると思います。そこには先輩後輩は関係なく、一人一人が相手を思いやる気持ちを大切にしたいと考えています。私は、そのような学校を目指して、皆さんと一緒に考え、つくっていききたいと思います。1年間宜しくお願いします。